

優良工事表彰の概要(4)	
<b>1. 工事概要</b>	
事業名	田沢二期農業水利事業
工事名	だいに たざわ かんせんようすいる きたざわ 第二田沢幹線用水路北沢サイホン建設工事
施工場所	秋田県仙北市角館町白岩地内
請負者名	(株)熊谷組 東北支店
代表者名	常務執行役員支店長 柏原 貴彦
請負代金額	693,990,000 円
工期	令和1年10月7日 ~ 令和4年3月22日
概要	田沢二期農業水利事業計画に基づき第二田沢幹線用水路北沢サイホンの改修を行うものである。 ○トンネル補強工 8.75m      ○2号トンネル取付水路 4.35m ○北沢サイホン 113.65m      ○6号開渠 9.73m ○仮設工 一式
<b>2. 受賞理由</b>	
現場条件等の特徴的な事項	本工事は、サイホン工の施工として山間斜面部での掘削、及び配管を行う計画で、急峻部での作業であるため、掘削時における作業の安全について対策をとる必要があり、また、急斜面に配管を施工するため、据付精度の向上を図る必要がある。
具体的な理由	【急斜面施工における安全管理や鋼管据付時の精度管理による品質向上】 本工事は急斜面に設置されるサイホン基礎の掘削では、高所法面掘削機の吊りワイヤーに大きな張力が発生する。また、掘削部の土質は軟岩であり、斜面には、多数の段切りを施工するため、掘削機は吊りワイヤーを利用して上下左右に掘削位置を移動する。掘削機が移動する際に法肩部にワイヤーが擦れて、損傷することにより掘削機の滑落・転倒の恐れがある。このため段切り法肩部においてラス金網により保護することにより、ワイヤーが損傷し掘削機械が不安定になることを防止し、無事故で工事を完了した。斜面配管では鋼管を1本ずつクレーンで吊り込み位置を調整しながら配置し、現場溶接により管を接続していく作業となるため、鋼管溶接部の施工精度の向上が重要となる。本工事は曲管及び一括架設する鋼管の溶接に「建方エース」を用いて勾配変化点部分の施工精度向上を図った。
<b>3. 写真</b>	
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> </div> <div style="flex: 1; text-align: center;"> <p>吊りワイヤー保護治具により転落防止対策を行い安全管理の徹底</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div>	
<b>4. 担当事業所名</b>	
田沢二期農業水利事業所	